

せいい乳児院の窓から

第133号 2023年3月



当院は、カトリックの教えを原理とする児童福祉施設となります。先日、同じようなカトリック系の施設が集まり岡山県にて研修会がありました。私自身はクリスチャンではありませんが、根底に流れるイエス様の教えを知り、深く感銘する機会となりました。それは、「人を大切にする」というただ一点の教えでした。それもすべての人というわけではなく、立場の弱い人、力の弱い人を大切にするという教えでした。まさに乳児院にズバリと当てはまる真理であると感じました。乳幼児から見ればはるかに立場も力も強い我々職員が、たとえ少しでもその立場や力を使い幼子に接しているとすれば、それは傲慢で横暴で、とても「人を大切にする」という教えに沿ったものとはなりません。

遙か 2,000 年も前から、このことを実践されていたイエス様の軌跡を受け継ぎ、次世代に繋いでいくことがカトリック系施設の使命であり、日々、自分自身の行いを振り返りながら、傲慢で横暴にならないよう身を引き締めていたいと思っています。

(院長 常盤秀樹)

お正月



元旦に着物を着て写真撮影をしました。様々な表情でしたが、みんな素敵な写真になりました。その後は、紙風船や巻き笛、コマなどのお正月遊びを楽しんだり、お姉さん達による羽根つきのラリー?!を見て盛り上がりました。お昼はお重に入った栄養部さんのおせち料理をいただき、お正月を満喫した子ども達でした。



今年も赤鬼(院長鬼)さんがやってきました。「おにのパンツ」のうたを歌った後に、青鬼の装飾に向かってボールを投げていると…赤鬼さん登場! 怖がり泣く子が多い中、今年は赤鬼さんに抱っこしてもらい、やや緊張しながらも一緒にピースサインする子もいて、笑いを誘いました。



ひなまつり



女の子はかわいいワンピースに着替えて、ひな壇の前で写真撮影をしました。お姉さん達に「かわいいね～」と言われ、ご機嫌でした。皆で「おいしいおひなさま」の絵本を見たり、「ひなまつりのうた」を歌ったり、ぬり絵をして楽しみました。乳児院の「おいしいおひなさま」は、おひな様と果物が飾られたイチゴとチョコのケーキでした。



食育活動



栄養部さん協力のもと、年間を通して子ども達と一緒に野菜の栽培や皮むき、クッキング（野菜スープ・パン・お菓子など）、お店屋さんごっこなどを行っています。子ども達は、クッキングが大好きです。遊び場隣が調理室で、窓越しから調理師の調理を見ながら「今日のごはん何？デザート何？」「カレーだよ。これは玉ねぎ。デザートはメロンだよ！」「いいにおいがする！メロン♪」「たくさん食べてね。」などの会話を毎日楽しんでいきます。まだ小さくてもおいしいものを一緒に作ったり食べたりした喜びが心に残ってくれたらいいなあ、と思います。



かなりあ組 Kくん（4か月）

甘えん坊のKくん。最近、腹ばいの練習を頑張っています。握り玩具を持ったり、腕を動かして音を鳴らしたり、色々な遊びを楽しんでいます。少し寂しくなると泣いてアピールをし、大人が話しかけたり、抱っこをしたりするとすぐニコニコ笑顔になります。

かもめ組 Yちゃん（1歳6か月）

最近、大人とのやりとりの中で「おねがい」や「ちょうだい」などいろんな仕草を見せてくれるYちゃん。少し遠くで歩いている大人に「こんにちは」とペコッと頭を下げたりもできます。次はどんな仕草を見せてくれるのか毎日楽しみです。



2022年12月1日から2023年2月28日までに、寄付・寄贈にご協力いただいた方々のご紹介をさせていただきます。

【寄付金】島津幸子 笠原秀行 田邊孝子 社会福祉法人北國新聞厚生文化事業団 池田裕之・小野田晴美 傍島茂夫・眞知子 川浦幸光・一美 酒田佳幸 一般財団法人篠原欣子記念財団
寄付金(匿名)9件

【寄付物品】JA 石川県女性組織協議会 雪印ビーンスターク株式会社 丸果石川中央青果株式会社
石川中央魚市株式会社 ウロコ水産株式会社 横浜幸銀信用組合
金沢ニューグランドホテル緑友会 和波波 Quintet 岩岸華子 (敬称略)



■編集・発行 聖霊乳児院

〒920-0865 金沢市長町1丁目5番46号

TEL 076-223-2878 FAX 076-222-7589

HP <https://www.kanazawa-seirei.org/hyujijin/>